

スライドの原稿（読んでほしい文章）を入力するだけで、読み上げ音声（MP3）を自動で作成し、ご自身の Google ドライブに保存します。あとは Google スライドに貼り付けるだけ。Keynote のような「音声付きスライド」が手軽に作れます。

■はじめに用意するもの・Google アカウント（ふだん学校で使っているものでOK）・ツールの URL → 【ここにアプリの URL を貼ってください】

### ■使い方（5ステップ）

【1】 URL を開く 配布された URL をクリックして開きます。 ※ パソコン・タブレットのブラウザ（Chrome 推奨）でご利用ください。

【2】 初回だけ「許可（承認）」をする ← ここが大事です はじめて開いたとき、Google から「このアプリが Google ドライブへアクセスすることを許可しますか？」 という確認画面が出ます。これは、作った音声をあなた自身のドライブに保存するために必要な手続きです。  
・自分の Google アカウントを選ぶ ・「続行」 → 「許可」 をクリック これで完了です。承認は最初の1回だけで、次回からは出ません。

〈もし「このアプリは Google で確認されていません」と出たら〉 学内で配布している安全なツールです。下記の順に進めてください。  
・「詳細」または「詳細設定」をクリック  
・「(アプリ名) に移動」をクリック ・そのあと「続行」 → 「許可」

【3】 保存先と音声を設定する ・保存先：「名前でも新規作成」を選び、フォルダ名を入力します（例：音声スライド教材、理科\_光の進み方など） → あなたのドライブの中に、その名前前のフォルダが作られます。  
・音声：標準は「女性・自然」。お好みで変更できます。  
・速度：ふつうは「標準（1.00）」でOK。ゆっくりにもできます。

※ 「URL/ID で指定」は、自分のフォルダを使う上級者向けです。 ふだんは「名前でも新規作成」を選んでください。

【4】 原稿を入力する スライド1枚につき1つの入力欄に、読み上げてほしい文章を入れます。欄が足りなければ「+ スライドを追加」で増やせます。（不要な欄は右の×で消せます）

【5】 音声を作って保存する 「音声を生成して保存」を押します。各欄に「✓ slide\_01.mp3 開く」と表示されれば成功です。あなたのドライブの指定フォルダに、slide\_01.mp3, slide\_02.mp3 ... と 順番に保存されています。

■ Google スライドに音声を入れる方法 1. Google スライドで、音声を入れたいスライドを開く 2. メニューの「挿入」 → 「音声」 3. さきほどのフォルダの中から slide\_01.mp3 などを選ぶ 4. スライドにスピーカーのアイコンが表示されます 5. アイコンを選んで、右側の設定で 「クリック時に再生」または「自動再生」を選べます

これをスライドの枚数ぶん繰り返せば、音声付きスライドの完成です。

■ うまくいかないときは

・「アクセス権が必要です」と出た →別の Google アカウントでログインしている可能性があります。画面下の「ログインしているアカウント」を確認し、自分のアカウントに切り替えてください。また、保存先は「名前でも新規作成」を選ぶと、この表示は出ません。

・音声うまく作られない／エラーが出る →原稿が極端に長い場合は、スライドを分けてください。それでも直らないときは、管理者までエラー文をお知らせください。

・スライドで音声が鳴らない →挿入した音声アイコンを選び、再生設定（クリック時／自動）を確認してください。

■上手に使うコツ ・原稿は「これで確定」となってから生成すると、作り直しが減ります。 ・1枚の文章は短めにすると、聞きやすく、作るのも速くなります。 ・同じ名前で作り直すと、前の音声は新しいものに置き換わります。

ご不明な点があれば、お気軽にお問い合わせください。それでは、音声スライドづくりをお楽しみください！